

1 - 4 意匠

(1) 意匠

・大規模建築物にあっては、屋根、壁面、開口部などの意匠に配慮し、威圧感及び圧迫感を軽減するよう努める。

景観区 すべて

・平滑な大壁面が生じないように、陰影効果に配慮する。

景観区 すべて

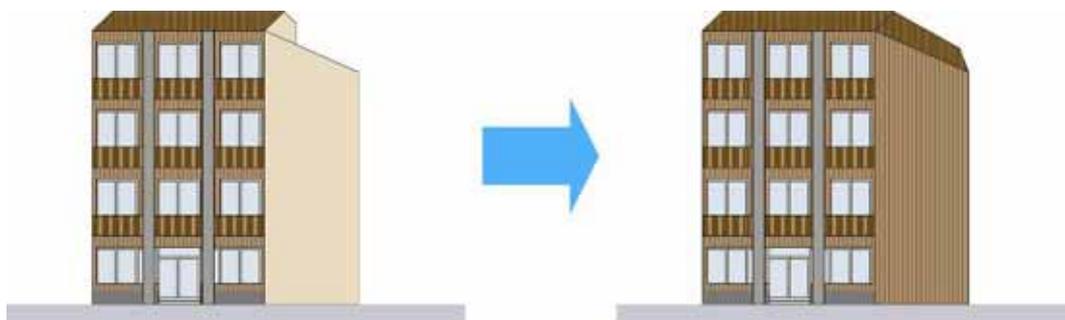
【解 説】

建築物の屋根、壁面、開口部などの意匠は、建築物の印象を決定する重要な要素です。

建築物の意匠は、「1 - 2 形態」と同様に、周辺景観を形成している自然景観や既存の建築物などの形態・意匠に配慮したものとします。

特に、大規模な建築物の長大な壁面や大面積の壁面は、その壁面の印象が平滑・単調なものとならないよう、陰影効果を考慮して、表面の形状や色彩・素材などを工夫します。表面に柔らかな陰影を持たせることで、圧迫感や威圧感を軽減し、周辺の景観との調和を図ります。同時に側面・背面の意匠にも配慮します。

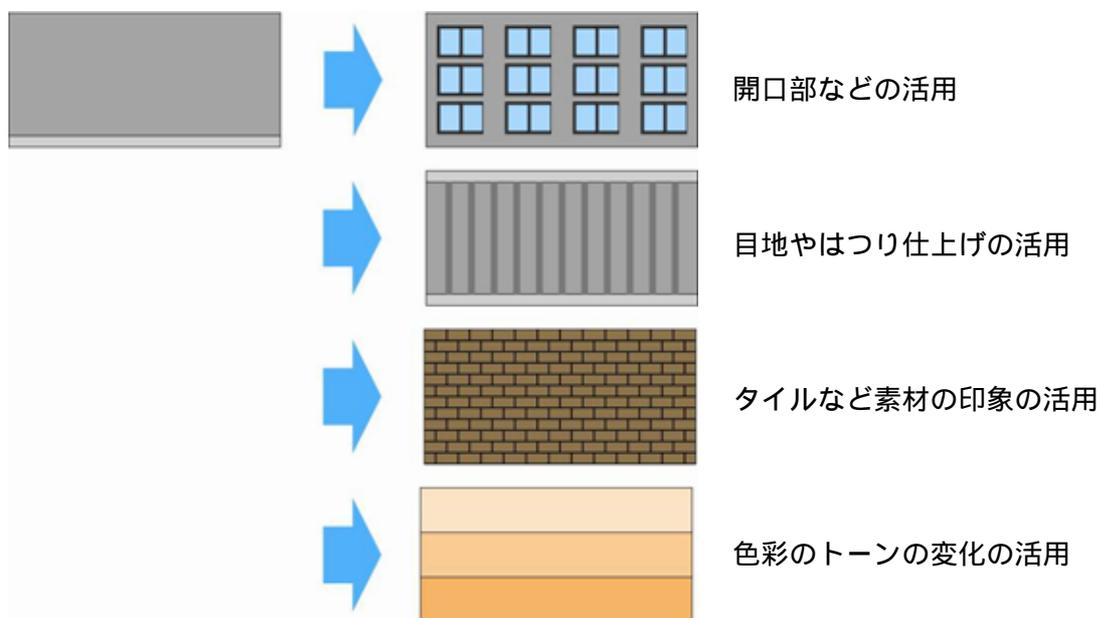
また、ベランダなどについては、建築物との調和に配慮するとともに、洗濯物などが道路から直接見えにくい形態となるように工夫します。



正面の意匠のみに工夫をこらし、側面や背面の意匠に工夫のないものは、深みがなく味気ない景観となりがちです。建築物の側面や背面の意匠についても、正面の意匠とのバランスをとり、まとまりを持たせます。

建築物のデザインへの配慮

開口部のデザインや壁面の形状、色彩、素材などの意匠を工夫することで、周辺の景観との調和を図ります。



開口部の意匠を工夫し、壁面を凹凸のあるデザインとすることにより圧迫感を緩和した例



壁面を分節化することで周囲への圧迫感を緩和した例
さらに格子状のルーバーを設けることで、壁面に変化を与えるとともに、歴史的まちなみとの調和を図っている



スリットを入れた壁面により圧迫感を緩和した例



上層階の外壁の色彩を変化させることで、圧迫感を緩和した例

< 室外機などのへの配慮の例 >

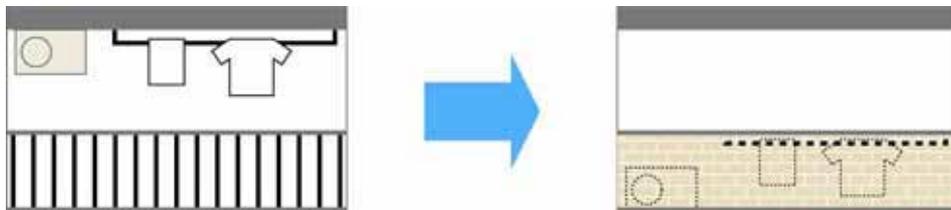


バルコニーに目隠し板を設置することにより室外機などの設備を隠した例



ルーバーなどにより室外機などの設備を隠した例

< ベランダなどへの配慮の例 >

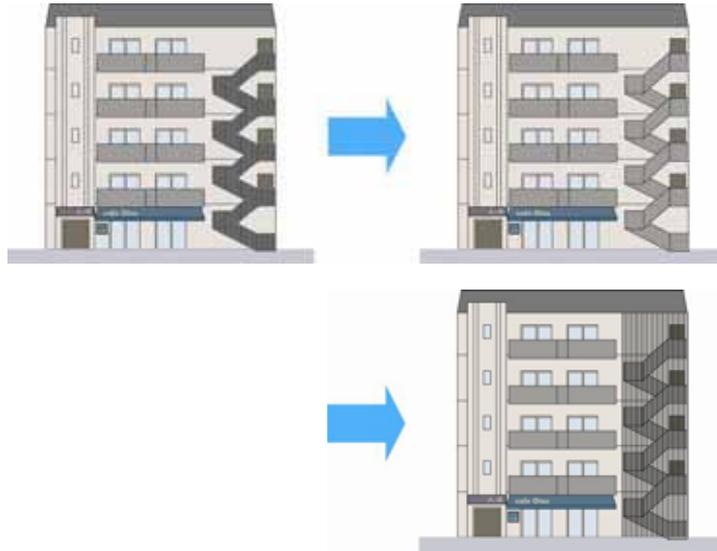


洗濯物やエアコンの室外機が通りから見える構造、意匠は避けます。
物干しや室外機を低い位置に設置し、外壁のデザインに配慮したパネルなどで覆うことで、すっきりとまとまりのある景観とします。



ベランダを外壁と一体的にデザインした例

< 屋外階段への配慮の例 >



鉄骨を露出した屋外階段は避け、建物と一体的な意匠・色彩とします。
やむを得ず露出する場合は、ルーバーなどで覆います。



屋外階段を建物と一体的な意匠・色彩とした例



屋外階段をルーバーにより覆った例



・周辺の建築物の多くが伝統的な様式の建築物で形成された地区にあっては、周辺の建築物の様式を継承した意匠とする。ただし、これにより難しい場合は、これを模した意匠とする。

景観区 すべて

【解説】

周辺の建築物の多くが伝統的な様式の建築物などで形成された地域では、その特色のある景観を保全・継承するため、その伝統的建築様式と合わせた建築様式、意匠とします。

やむを得ず伝統的な建築様式と合わせることが出来ない場合は、色彩や形状などに配慮し、その様式を模した意匠とします。



歴史的まちなみ景観との調和に配慮し、切妻平入り、和瓦葺き、虫籠窓など伝統的木造建築の様式を取り入れた例



歴史的まちなみ景観との調和に配慮し、土蔵建築の様式を基調とした形態とした例



隣接する伝統的な木造建築物に合わせて、傾斜屋根や一階部に軒を設けた例



1
意匠
4

・近代的な様式の建築物で形成された地区にあっては、湖と一体となった都市美が形成できるよう意匠に配慮する。

景観区：市

【解説】

都市美とは、都市の景観としての美しさだけでなく、地域の自然、歴史・文化、人々の意識や生活に関わる総合的な美しさの概念をいいます。また、都市美づくりとは、都市の美しさという視覚的なうるおいとともに、生活の快適さやふるさととしての風格などの精神的なやすらぎを感じさせる都市を創造することをいいます。

市街地水辺景観区は、住宅を主とする低層の建築物で形成された地域と、中高層の建築物で形成された地域に大別できます。

特に中高層の建築物などで形成された地域では、重厚な中にも快活な景観を形成し、湖と一体となった『都市美』が感じられる意匠となるよう配慮します。



特徴あるデザインにより、都心にふさわしいにぎわいのある商業地景観を形成するとともに、湖上からは微妙な色合いの変化を持たせたタイルにより仕上げることで背後の山並みに溶け込ませている例